

PRESS RELEASE 2011年12月13日

## 8月11日に東北10箇所で一斉に鎮魂の花火を打ち上げた 「LIGHT UP NIPPON」プロジェクトのドキュメンタリー番組 音楽は坂本龍一ほか 12月16日世界120ヶ国で放映

国際交流基金は、8月11日に東日本大震災の被災地で日本のボランティアたちが鎮魂と復興の願いをこめた花火を打ち揚げたプロジェクト「LIGHT UP NIPPON」のドキュメンタリー番組を制作し、12月16日（日本時間）にケーブルテレビや衛星放送を通じて世界約120カ国で海外放送します。被災地の復興を願う日本中の思いを世界に向けて発信するとともに、日本の若い世代のチャレンジを紹介します。なお、番組はインターネットで日本でもご覧頂けます。



**放送日時（日本時間）** ※同内容を計6回放送  
**2011年12月16日（金） 9:30 13:30 17:30 21:30**  
**17日（土） 午前1:30 5:30**

**放送国**  
 世界約120ヶ国（日本国際放送を通じて海外放送）  
 ※放送局一覧 <http://jibtv.com/info/howtowatch.html>

**番組概要**  
 番組タイトル「LIGHT UP NIPPON」  
 放送時間:28分  
 制作:LIGHT UP NIPPON プロジェクト実行委員会  
 監督:柿本ケンサク プロデューサー:湯川篤毅  
 音楽:坂本龍一ほか  
[http://jibtv.com/program/index.aspx?page=2&program\\_id=8049](http://jibtv.com/program/index.aspx?page=2&program_id=8049)



Photographs: Kenichi Aikawa

**番組内容**  
 東日本大震災の5ヶ月後、2011年8月11日に被災地10カ所で「追悼」と「復興」の祈りをこめた花火を一斉に打ち揚げたプロジェクト、「LIGHT UP NIPPON」。東京の若きビジネスマンたちが被災地を元気にしようと結集し、寄付・協賛金を集め、地元の人々と話し合いを重ね、ついには10カ所で花火大会を実現させる過程を、発起人である高田佳岳氏の姿を追いながら紹介します。被災地という特殊な環境での制約、地元感情や花火業者・役所との折衝など様々な壁を乗り越えながら、やがてプロジェクトメンバーの思いと地元の思いが重なり、夜空に大輪の花火が上がるフィナーレを迎えます。震災犠牲者の鎮魂と被災地の復興への願い、それを実現した若いパワーの結晶。それらを凝縮した28分間番組です。

**LIGHT UP NIPPON** <http://lightupnippon.jp/>

### 海外での関連イベントの実施

3月11日にはこのドキュメンタリー作品の上映会と、プロジェクト主要メンバーとインドのNPOによる日印対話イベントを開催する予定です。またインド以外の国においても上映会を開催し、被災地への応援メッセージを世界中から募る予定です。

問合せ:国際交流基金 文化事業部企画調整チーム 諏佐  
 TEL:03-5369-6078 FAX:03-5369-6038 Yuko\_Susa@jpf.go.jp